

福井市教育相談・支援リーフレット

福井市では、子どもの不登校や家庭での困り感に関する相談・支援を行っています。
各施設、支援の窓口や問い合わせ先は裏面(2ページ)をご覧ください。

○学校での教員以外の相談先

【スクールカウンセラー(SC)】

悩みを聞く専門家であるカウンセラーが、児童生徒の悩みや思いを聞いたり、アドバイスしたりします。先生には言えない(言いにくい)ことも話せます。

保護者も相談できます。

※相談依頼は、各学校へお問い合わせください。



○大学生による支援

【ライフパートナーの派遣(福井大学連携事業)】

大学生が、話し相手や遊び相手になったり、一緒に勉強したりします。児童生徒のちょっと年上のお兄さん、お姉さんが「よき相談相手」として接し、児童生徒の自立を伴走します。条件を満たせば、家庭派遣やオンライン支援も可能です。

※派遣には、在籍校長からの派遣依頼が必要です。

○学校以外で学習や体験活動ができる場所

福井市高木北にあります

○不登校に関する相談先

【チャレンジ教室】

学校に行けない児童生徒の学びの場、心の居場所です。登校復帰に向けて、一人一人にあった活動や支援、教育相談を行っています。小集団での学習支援や体験活動が充実しています。

※正式入室には、在籍校長の承認等の手続きが必要です。

○保護者からの不登校に関する相談も受け付けています。

詳しくはこちら→

チャレンジ教室HP:<https://www.fukui-city.ed.jp/challenge/>



活動ブログも更新中



○保護者も含めた家庭への支援

【スクールソーシャルワーカー(SSW)の派遣】

教育と社会福祉の知識をもつスクールソーシャルワーカーが、定期的に家庭訪問をして、児童生徒や保護者を支援します。子育てに関する関係機関と連携し、福祉的なアプローチで支援していきます。

※派遣には、在籍校長からの派遣依頼が必要です。



行政機関等の 相談先



○なんでも話せる学校以外の相談先

【ヤングテレホン(市少年愛護センター)】

学校のこと、友達のこと、将来のこと、SNSのこと、家のことなど、なんでも相談できます。

○電話で相談:0120-57-4970

【相談時間】平日 8:30~17:00※時間外は留守電で受付

○メールで相談:yanteresoudan@city.fukui.lg.jp

○子どもの発達に関する相談先

【子ども発達支援センター のびろ(市西部) フレンズあすわ(市東部)】

子どもの発達に関する専門的な相談や必要なサービスを紹介します。子育てや発達に関する研修会等も開催しています。

※対象地域は各施設のホームページをご確認ください。

市障がい福祉課作成

「福井市支援が必要な児童のためのハンドブック」はこちら→→→

障害児通所支援や教育を中心に、支援制度や相談・関係機関をまとめたものです。



○ひきこもりに関する相談先

【市福祉総合相談所よりそい】

臨床心理士等の専門の相談員が、本人やそのご家族の方によりそいながら問題解決に向けて取り組みます。電話やメール相談だけでなく、来所相談や訪問相談も可能です。

○子育てや虐待に関する相談先

【市こども家庭センター「ふくっこ」】

子どもに関して気軽に相談できるワンストップ窓口。相談を受け確実に支援につなぐ体制を整え、育児ストレス、児童虐待、ヤングケアラーなど、様々な問題の早期発見、対応につなげます。

県作成

ひとりじゃないよ

～すべての子どもの笑顔のために～



「家庭・学校連携サポートブック」

ひとりじゃないよ

～すべての子どもの笑顔のために～

福井県が作成した不登校児童生徒の保護者をもつ不安の軽減を目的としたリーフレットです。不登校に関する情報が充実しています。県内で相談できる機関の情報も記載されています。



https://www.pref.fukui.lg.jp/doc/gimu/mirairepo-to_d/fil/hitorijaniayo.pdf